富山市木造住宅耐震改修等支援事業(ブロック塀)事業計画書

1 甲詴に関する事項							
	フリガナ						
申請者	氏名						
	電話番号						
危険ブロック塀等	所在地(地名地番)						
	築造年	□昭和□平成□	□ ()	年	□不明	
	塀の種類	□補強コンクリートブロック塀 (コンクリートブロックに鉄筋が入った塀) □組積造 (石やれんが等を積み上げて作られた塀)					
	高さ	メートル ※地面から塀の一番高い所までの高さを記載すること					
堵	工事内容	□除却					
助対		□建替え	新設塀の種類:()	
補助対象工事	除却(建替)の長さ	メートル ※補助対象工事の長さを記載。門柱や避難路に面していない塀は含まない					
事	工事期間(予定)	交付決定日から 年 月まで ※交付決定年度の2月末までに完了すること					
2 補助額の算定							
① 除却工事に要する費用(税抜)							
② 除却する塀の長さ (m) × 8 万円				円			
③ ①と②のうち低い額の3分の2※千円未満切り捨て				円			
4	④ 除却に対する補助額 (100,000円と③のうち低い額)					円	
<建替の場合は下記も記載>							
⑤ 建替塀の新設に要する費用(税抜)					円		
⑥ 建替を行う塀の長さ (m) × 8 万円 P							
⑦ ⑤と⑥のうち低い額の3分の2※千円未満切り捨て							
⑧ 建替えに対する補助額(50,000円と⑦のうち低い額)				円			

危険ブロック塀等点検票 (チェック欄×が1項目でもつく塀が危険ブロック塀等に該当します)

補助対象とする塀が補強コンクリートブロック造の場合は表1、組積造の場合は表2を確認し、チェック欄に記入してください。

また、×にチェックをつけた項目について、内容が確認できる写真を添付してください。

表1 補強コンクリートブロック造の塀の点検票

判定項目		判断基準	チェック欄
1	高さ	2.2m 以下	□
2	厚さ	(高さ 2m 以下の場合) 10cm 以上 (高さ 2m 超 2.2m 以下の場合) 15 cm以上	□O □×
3	控え壁	(高さ 1.2m 超の場合) 長さ 3.4m 以下ごとに、高さの 1/5 以上突出した控え壁あり	□×
4	基礎の有無	コンクリート造の基礎あり	□O □×
5	基礎の根入れ深さ	(高さ 1.2m 超の場合) 30cm 以上	□○ □× □不明
6	劣化状況	著しい傾き(1/100 以上)やひび割れ(幅 1.0mm 以上) がない	□×
7	鉄筋の有無	内部に直径 9 mm以上の鉄筋が、縦横とも 80 cm以下の間隔で配筋されている	□○ □× □不明
8	鉄筋の定着	縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれ ぞれかぎ掛けされている	□○ □× □不明

表2 組積造の塀の点検票

判定項目		判断基準	チェック欄
1	高さ	1.2m 以下	□O □×
2	厚さ	その部分から壁頂までの垂直距離の 1/10 以上	□○ □×
3	控え壁	塀の長さ 4m 以下ごとに、厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁あり	□ ×
4	基礎の有無	コンクリート造の基礎あり	□
5	基礎の根入れ深さ	20cm 以上	□○ □× □不明
6	劣化状況	著しい傾き(1/100 以上)やひび割れ(幅 1.0mm 以上) がない	□O □×

富山市木造住宅耐震改修等支援事業(ブロック塀)事業実績書

1 1	申請に関する事項							
申請者	フリガナ							
	氏名							
	電話番号							
危険ブロック塀等	所在地(地名地番)							
	築造年	□昭和□平成□() 年				□不明		
	塀の種類	□補強コンク ¹ □組積造	リートブロ	コック塀				
	高さ	メートル ※地面から塀の一番高い所までの高さを記載すること						
補	工事中次	□除却						
助対	工事内容	□建替え	□建替え 新設塀の種類:()	
補助対象工事	除却(建替)の長さ	メートル ※補助対象工事の長さを記載。門柱や避難路に面していない塀は含まない						
事	工事期間	交付決定日から						
2 補助額の算定								
						円		
② 除却する塀の長さ (m) × 8万円					円			
③ ①と②のうち低い額の3分の2※千円未満切り捨て				円				
4	④ 除却に対する補助額 (100,000円と③のうち低い額)						円	
<建替の場合は下記も記載>								
⑤ 建替塀の新設に要する費用(税抜)				円				
6 3	⑥ 建替を行う塀の長さ(m)×8万円 F					円		
7 (⑦ ⑤と⑥のうち低い額の3分の2※千円未満切り捨て					円		
8 3	⑧ 建替えに対する補助額(50,000円と⑦のうち低い額)					田		